

目 次

(発表順 : 講演者 発表時間 10分)

災害報道・災害情報

ハリケーン・カトリーナ水害における地元紙の取り組み	1
安富 信(読売新聞)	
大野 淳(人と防災未来センター)	
永松伸吾(同)	
越山健治(同)	
近藤民代(同)	
近藤伸也(同)	
ハリケーン・カトリーナ災害における状況認識の統一に関する研究 - フロリダ州の Common Operational Picture を事例に -	7
近藤民代(人と防災未来センター)	
越山健治(同)	
永松伸吾(同)	
近藤伸也(同)	
防災教育の観点からみた災害報道の - 2004年インド洋津波災害を事例として -	13
金井昌信(群馬大学)	
片田敏孝(同)	
世界災害共通番号(G L I D E)普及プロジェクト (フィリピンにおける災害データベースの構築)	19
中野 元(アジア防災センター)	
鈴木弘二(同)	
角崎悦子(同)	
アジアの自然災害情報を活用したリスクマネジメント	23
渡部弘之(アジア防災センター)	
鈴木弘二(同)	
矢代晴美(東京海上日動リスクコンサルティング株)	
2005年7月千葉県北西部地震と災害通信の問題	29
中村 功(東洋大学)	
福田 充(日本大学)	
中森広道(同)	
関谷直也(東京大学)	

災害・緊急医療における情報通信の諸問題	
- 消防本部と緊急病院に対する全国調査から -	35
森 康俊 (関西学院大学)	
福田 充 (日本大学)	
中村 功 (東洋大学)	
災害時の安否確認に関する情報通信の利用実態について	41
深澤 亨 (株KDDI 総研)	
中村 功 (東洋大学)	
関谷直也 (東京大学)	
福田 充 (日本大学)	
中森広道 (同)	
森岡千穂 (東京大学大学院)	
地引泰人 (同)	
廣井 悠 (同)	
災害時における避難情報提供のあり方に関する一考察	49
平山修久 (人と防災未来センター)	
越山健治 (同)	
河田恵昭 (京都大学防災研究所)	
広域的災害情報共有システムの実用化に向けて	55
湯瀬裕昭 (静岡県立大学)	
干川剛史 (大妻女子大学)	
 防災教育・防災情報システム・防災対策	
防災教材『ぼうさい駅伝』の開発	63
吉川肇子 (慶應義塾大学)	
首藤由紀 (社会安全研究所)	
細川顕司 ((財)市民防災研究所)	
矢守克也 (京都大学防災研究所)	
クロスロード - 新バージョンの開発とその意義 -	65
矢守克也 (京都大学)	
吉川肇子 (慶應義塾大学)	
鈴木清史 (帝塚山学院大学)	

災害時における地方自治体の広報戦略に関する考察	
~人と防災未来センター「図上訓練・マスコミ演習」を題材として~	71
川西 勝 (人と防災未来センター)	
安富 信 (読売新聞)	
永松伸吾 (人と防災未来センター)	
近藤民代 (同)	
近藤伸也 (同)	
教育工学を取り入れた防災研修・訓練設計のあり方	
- 人と防災未来センター図上訓練・マスコミ演習を題材として -	77
近藤伸也 (人と防災未来センター)	
永松伸吾 (同)	
近藤民代 (同)	
川西 勝 (同)	
安富 信 (読売新聞)	
災害対応能力をどう鍛えるか	
- 人と防災未来センター図上訓練・マスコミ演習を題材として -	83
永松伸吾 (人と防災未来センター)	
近藤伸也 (同)	
川西 勝 (同)	
安富 信 (読売新聞)	
携帯電話基地局情報を活用した交通流監視システムの可能性と課題	89
八木浩一 (災害時交通流監視システム研究会)	
都市ガスの災害対応における情報共有マネジメントシステムの活用	95
山内亜希子 (東京ガス㈱)	
綿引大作 (同)	
携帯メールを用いた情報配信による被害状況の共有化	101
山内亜希子 (東京ガス㈱)	
綿引大作 (同)	
菜花健一 (同)	
メールを活用した初動体制の確立	
- 職員参集システムの事例 -	105
六車巧治 (財)日本気象協会)	
竹下 航 (同)	
原田恒夫 (同)	
『本当に必要な防災情報とは何か』	
- 受け手にとって有用な情報の発掘をめざして -	111
高橋佳奈 (株)野村総合研究所)	
近藤伸也 (人と防災未来センター)	

伊豆の観光施設における防災対策の現状と	
Web GIS を用いた新たな防災対策の試みについて	113
市居嗣之 (工学院大学)	
村上正浩 (同)	
久田嘉章 (同)	
生井千里 (株インフォマティクス)	
佐藤 忠 (伊豆観光施設協議会)	
防災に効果のある市・区の防災情報システム	
- 水防目的の最近の首都圏内の事例から -	119
原田恒夫 (財)日本気象協会)	
齋藤智興 (同)	
竹下 航 (同)	
異なる発信元からの災害リスク情報の相違と	
相互運用による活用方策に関する研究	125
臼田裕一郎 ((独)防災科学技術研究所)	
長坂俊成 (同)	
増田和順 (同)	
前川佳奈子 (株まちづくり島田)	
e コミュニティプラットフォームを活用したリスクガバナンスの実践	
- 藤沢市の事例 -	129
長坂 俊成 ((独)防災科学技術研究所)	
臼田裕一郎 (同)	
中根和郎 (同)	
増田和順 (同)	
池田三郎 (同)	
水島三千夫 (藤沢災害救援ボランティアネットワーク)	
組織内に於ける災害情報共有手法について	
- 災害情報共有プラットフォームの構築 -	135
小原弘志 (国土技術政策総合研究所)	
山本剛司 (同)	
金澤文彦 (同)	
小路康広 (同)	
地域防災力向上に備えた外国人に対する防災情報の提供	
- 事前対応の視点から -	139
蔡 垂功 (有馬町ふれあいのまちづくり協議会「有馬文庫」)	
「我が家の防災力」の測定内容と静岡市の例	145
井野盛夫 (富士常葉大学)	

地域密着型災害情報ウェブサイト構築の研究 ～地域の特異性と時系列を考慮した災害情報提供を目指して～	151
今福珠英（東京理科大学） 山本 栄（同）	

津波・土砂災害・風水害・火山災害・危機管理

首都圏共同溝等ネットワークを活用した首都圏直下地震及び 都市ヒートアイランド現象防止に関する提案	157
小池 正（NPO 法人あらかわ学会）	

成人自閉症者施設における災害避難計画と地域	163
北村弥生（国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所） 河村 宏（同）	

土砂災害情報に関する防災担当者の意見、意識の紹介 - 平成 17 年 9 月台風による土砂災害に関する ヒヤリング及びアンケート調査結果より -	167
千田容嗣（(財)砂防・地すべり技術センター） 黒川興及（同） 小林威文（同）	

中山間集落における大雨避難 - 台風 0514 号時の宮崎・大分県下の事例 -	173
天野 篤（アジア航測(株)） 藤吉洋一郎（大妻女子大学、NHK 解説委員） 水上知之（三重県） 湯川典子（アジア航測(株)）	

2005 年台風第 14 号時における土砂災害警戒情報の運用と住民の対応	181
高橋和雄（長崎大学） 河内健吾（京都大学大学院） 中村聖三（長崎大学）	

台風 0514 号における住民への避難情報の伝達に関する アンケート調査	187
村上啓介（宮崎大学） 杉尾 哲（同）	

洪水等に関する防災情報体系の見直しについて（事例報告）	193
齋藤博之（国土交通省） 田中 淳（東洋大学）	

洪水を対象としたロールプレイング演習の課題と改善方策	199
生嶋隆造（(財)河川情報センター）		
岡山知生（同）		
消防団の水害対応活動		
2004年7.13新潟豪雨洪水災害における活動事例	205
六十里繁（CUC市川研究機構）		
都市雨水排水区域における実時間浸水危険度予測情報	211
中根和郎（(独)防災科学技術研究所）		
松浦玲子（同）		
長坂俊成（同）		
都市型洪水ハザードマップにおける地形表現の必要性について	215
遠藤宏之（(株)東京地図研究社）		
非住居者を対象とした防災ワークショップの効果に関する定量的検討	221
牛山素行（岩手県立大学）		
柏木紀子（同）		
佐藤聖一（同）		
佐藤庸亮（同）		
吉田淳美（同）		
雲仙火山災害対策従事者の安全問題と住民利益（事例報告）	225
松下英爾（島原市災害対策課）		
雌阿寒岳2006年の小噴火と火山情報の課題	231
岡田 弘（北海道大学）		
火山防災マップ改訂の特徴と今後の方向性	235
安養寺信夫（(財)砂防・地すべり技術センター）		
吉田真也（同）		
山中和雄（同）		
池谷 浩（同）		
登別市が全戸配布した防災マップ	241
宇井忠英（環境防災総合政策研究機構）		
津波経験地域における住民の危険認知について	247
吉田淳美（岩手県立大学）		
牛山素行（同）		

地震災害

志賀原発差し止め判決の疑問点	253
伯野元彦（攻玉社工科短期大学）	
福岡県西方沖地震の震動体感とその影響	259
磯 望（西南学院大学）	
黒木貴一（福岡教育大学）	
後藤健介（長崎大学）	
液状化したところは何度も液状化する可能性が高い	265
陶野郁雄（山形大学）	
障害者・高齢者の防災力を高める情報支援	
- 北海道浦河町の事例から -	269
河村 宏（国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所）	
我澤賢之（同）	
八巻知香子（同）	
山根耕平（同）	
太田順子（同）	
濱田麻邑（同）	
リアルタイム津波情報システム活用方策の検討	273
越山健治（人と防災未来センター）	
河田恵昭（同）	
越村俊一（東北大学）	
原田賢治（同）	
鈴木進吾（同）	
超高密度リアルタイム地震防災システム（SUPREME）の活用事例	
～平成17年7月23日千葉県北西部地震～	277
山内亜希子（東京ガス㈱）	
菜花健一（同）	
綿引大作（同）	
緊急地震速報の本運用に向けて	281
斉藤 誠（気象庁）	
関田康雄（同）	
吉野昌史（同）	
「緊急地震速報」と人々の意識に関する予備的研究	287
中森広道（日本大学）	

学校における緊急地震速報と連動した防災教育・訓練支援システムの 地域展開	293
本間 誠（東北大学大学院）		
源栄正人（同）		
眞鍋俊平（同）		

利用者が必要とする緊急地震速報の利活用システムとは？	299
鷹野 澄（東京大学地震研究所）		

（発表順 ：講演者 発表時間 15 分）

メディアセッション

ビデオ「安心・安全をつなぐNTT 東日本」	305
東方幸雄（NTT 東日本）		

大地震発生時、社員が確実に安否確認を実施することを主眼とした ビデオ作成について	309
南雲 敦（JR 東日本）		

東京都総合防災訓練	311
菊地俊夫（東京都）		

荒川下流域での IT ツールを用いた防災訓練	314
岩田美幸（国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所）		
長野拓朗（同）		
布村明彦（国土交通省河川局河川計画課）		

平成 17 年 12 月 22 日の新潟大停電の放送対応について	318
羽原順司（NHK 新潟放送局）		

新潟県中越地震 地域を支えたケーブルテレビの災害情報	319
佐藤明弘（長岡ケーブルテレビ）		

災害情報共同放送「ラジオ災害情報交差点」 ～在京ラジオ 7 局の共通放送～		
（在京ラジオ災害情報担当者会議）	321
高橋民夫（文化放送）		
西原暢孝（J - W A V E）		
村木正顕（ニッポン放送）		

緊急特番 7・22 鹿児島県北部豪雨災害 - ローカル局の災害報道 現状と課題 -	327
有馬正敏（M B C 南日本放送）		